



【飲食業用/風水害・雪害版】 初めてでも簡単！BCP策定シート

年 月 日 策定・改訂

(解説)初めてでも簡単！BCP策定シートは、山形県内の中小企業、小規模事業者のBCPの取り組みの第一歩を後押し、分かりやすく簡単にBCPを策定いただく意図で作成しました。

1. 基本方針

風水害・雪害発生時には、以下の基本方針に則り対応する。

- 1 店内のお客様・社員（含派遣・パート・アルバイト）の人命を守る
- 2 重要業務である飲食業務を継続する
- 3 地域社会に貢献する（避難所への出張サービスなど）

2. 被害想定

| | |
|--------|-------------------------------|
| 想定する事態 | 〇〇川氾濫、店舗近くの崖で土砂崩れの懸念あり。 |
| 想定浸水深 | 〇〇川が決壊し、ハザードマップの通りとなった場合、2.5m |

3. 対応責任者

| | |
|------------------|--|
| 統括責任者 | 全社的な意思決定を行い、対応全体を統括する。 |
| 店長（代行者 フロアリーダー） | |
| 本社機能維持担当 | 従業員の帰宅、安否確認や安全確保等、本社機能の維持に関する実務を指揮する。 |
| 店長（代行者 フロアリーダー） | |
| 事業継続担当 | 社内注意喚起、計画的停止準備・実施、水防設備設置等の対応、重要事業の継続に関する実務を指揮する。 |
| 店長（代行者 調理部門リーダー） | |

4. 重要業務、目標復旧時間

| | |
|--------|----------|
| 重要業務 | 飲食提供サービス |
| 目標復旧時間 | 1週間 |

5. 対応手順（対策本部を立ち上げ、以下の手順で対応を実施します。）

| | | | |
|-------------------------------|--|--|---|
| 24時間以上前 フェーズ1 警戒・注意フェーズ | ①行動開始の基準 | ① 対応方針の決定 | ③ 帰宅後の業務方針の基本的な連絡方法 |
| | 台風基準 気象庁警報で非常に強い台風もしくは、超大型台風が襲来する場合 | 交通状況 国道〇〇号の事前通行規制状況、〇〇鉄道〇〇線の運行予定確認 | 一斉メール・連絡網を利用し、台風通過後に適切なタイミングで 出社指示を行う。 |
| | 警戒レベル基準 警戒レベル2 | 帰宅方針 従業員は原則帰宅、自宅待機 | ④ 出社時間帯の場合の出社方針 |
| | ②情報収集 | 営業方針の周知 休業を早期に告知する | 出社方針 自宅待機とする。 |
| 24時間以上前 フェーズ2 警戒・注意フェーズ | 1 近隣の状況 (安全な場所から、河川や崖の表面の様子を観察) | ② 帰宅指示 | ⑤ 残留者に関する方針 |
| | 2 気象情報 (台風進路・各種気象警報) | 帰宅指示タイミング 警戒レベルが4になる恐れがある場合、崖崩れの恐れがある場合、混雑・渋滞・鉄道の計画運休が発生する恐れがある場合には帰宅指示を行う。 | 残留の基本方針 残留は許可しない。帰宅指示が遅れ帰宅できない場合のみ残留。 |
| | 3 河川等氾濫情報 | | |
| | 4 行政動向 (防災無線情報等) | | |
| 24時間以上前 フェーズ3 警戒・注意フェーズ | 5 道路・交通機関情報 | ① 水防設備の設置場所、土壌積み上げの場所の確認 | |
| | 6 その他ライフライン情報 | 水防設備 1F 出入口止水板、B1F 防水扉 | 土壌を積む場所 B1F 地下駐車場入り口 |
| | 7 業務状況確認 (来店中のお客様状況・閉店作業進捗等) | ③ 重要経営資源の計画的停止・退避 ※以下の経営資源を、暴風圏内に入る前に保全する。 | |
| | 8 | 店舗 ・窓と雨戸は鍵をかけ、必要に応じて補強 ・風に飛ばされそうなものは固定、撤去 | 書類等 〇〇台帳、契約書、通帳、印鑑、保険証券 |

24時間以上前
フェーズ4
警戒・注意フェーズ

統括責任者

本社機能維持
担当

<メンバー>

- ・店長
- ・フロア部門リーダー
- ・調理部門リーダー

①帰宅指示後は以下の体制で対応する。

・水災情報を自宅等にて引き続き収集する。

・台風通過後以下を確認し、出社タイミングを検討

✓ 河川氾濫状況、気象警報（洪水警報等）

✓ 上流ダムなどの緊急放流予定

✓ 自治体からの避難勧告等の有無

✓ その他、出社に伴う危険・支障の有無

・連絡網を用いて出社タイミングについて連絡。あわせて安否確認を行い、自宅・家族等が無事な者に、順次出社を指示。

②救助・負傷者対応

救助・応急処置、
道具の所在

1階厨房内の奥の棚

救急搬送先①

〇〇総合病院
(TEL: 123-4444)

救急搬送先②

〇〇第一病院
(TEL: 123-5555)

③備蓄品の状況

※飲料水（一人1日3リットル）と食料は最低3日分、できれば7日分を準備しましょう。

| 品名 | 数量 | 品名 | 数量 | 品名 | 数量 | 品名 | 数量 |
|-------|------|--------|-------|--------|------|------------------|------|
| 土嚢 | 30袋 | 投光機 | 1台 | マスク | 150個 | 救助用工具 | 3セット |
| 雨合羽 | 20着 | 非常用発電機 | 1基 | 高圧洗浄機 | 3台 | トイレトベーパー | 50個 |
| 乾電池 | 20本 | 水嚢 | 30袋 | ブルーシート | 5枚 | 防水シート | 5枚 |
| 飲料水※ | 300本 | 安全長靴 | 20足 | カラーコーン | 4本 | 軍手 | 50個 |
| 救急箱 | 3箱 | 携帯ラジオ | 3台 | 排水用ポンプ | 3機 | 土砂運搬用 一輪車（台車） | 5台 |
| 救命胴衣 | 20着 | 食料※ | 450食 | コンベックス | 3個 | ベニヤ板 | 5枚 |
| ヘルメット | 50個 | 簡易トイレ | 600回分 | 止水板 | 5枚 | バケツ | 10個 |
| シャベル | 5本 | 救命ボート | 5艇 | 懐中電灯 | 20台 | ジャッキ | 1台 |
| トラロープ | 3巻 | 防水テープ | 10個 | 毛布 | 50枚 | パレット | 20個 |
| ガードバー | 4個 | バッテリー | 1台 | | | | |

④ 帰宅指示が遅れた場合の残留者待機場所

残留者待機場所

店舗最上階（想定浸水深以上の階）

| | | | |
|-------------------------------|---|--|--|
| 24時間以上前 フェーズ6 警戒・注意フェーズ | 統括責任者 事業継続担当 <メンバー> ・店長 ・フロア部門リーダー ・調理部門リーダー | ①重要業務の継続 | |
| | | 対応戦略 店舗を復旧させ、営業を再開する。または別の場所でも再開する。 | 資源の脆弱性（ボトルネック） 店舗（建物、設備）、店員（パート/アルバイト）、食材仕入 |
| | | 対応手順 店長 | フロア部門 調理部門 |
| | | 情報収集 ・お客様および店員の安否確認、負傷者対応 ・店舗の建物・設備の被害状況確認 ・危険があれば、店外へ避難、避難所へ ・災害に関する情報、店舗周辺の被害の確認 ・ライフライン、フロア、調理部門（厨房）の被害状況および店員の状況等から営業が継続できるかどうか検討 | ・お客様の安否確認、負傷者対応 ・店舗の建物・設備の被害状況確認 ・危険があれば、店外へ避難誘導 ・テーブル・椅子その他フロア内設備の被害状況確認 ・店舗再開の検討 |
| 24時間以上前 フェーズ7 警戒・注意フェーズ | | 対応 ・被害の程度により、営業を休止を指示 ・復旧に向けた対応計画を検討、修理業者手配を指示 ・再開の目途が見えたら店員等に連絡を指示 ・店舗再建の目途が立たない場合は、別の場所での再開も検討。 | ・店員の安否確認、負傷者対応 ・厨房内設備・ライフライン被害・稼働確認 ・危険があれば、店外へ避難誘導 ・仕入先の状況確認 ・調理再開の検討 |
| | | | ・店長の指示により、店員はしばらく休業 ・復旧に向けた対応計画を検討、修理業者への手配 ・再開の目途が見えたら店員等に連絡 |
| | | | ・店員の安否確認、負傷者対応 ・厨房内設備・ライフライン被害・稼働確認 ・危険があれば、店外へ避難誘導 ・仕入先の状況確認 ・調理再開の検討 |
| | | | ・店長の指示により、店員はしばらく休業 ・復旧に向けた対応計画を検討、修理業者への手配 ・再開の目途が見えたら店員・仕入先等に連絡 |

6. 事前準備

| (1)警戒・注意フェーズ、(2)初動対応フェーズ | チェック | できていない場合 | (3)事業継続フェーズ | チェック | できていない場合 |
|--------------------------|------|------------------|---|------|------------------|
| 行政のハザードマップを確認 | ✓ | まだに対応する | 「顧客リスト」の整備 | ✓ | まだに対応する |
| 「警戒レベル」を理解 | ✓ | まだに対応する | 「取引先等リスト」の整備 | ✓ | まだに対応する |
| 社内連絡網の整備 | | 20XX年XX月末までに対応する | 長期にわたり休業せざるを得ない場合に備えて、別の場所でも調理するデリバリーサービスの対応を準備 | | 20XX年XX月末までに対応する |
| 備蓄品の増強 | | 20XX年XX月末までに対応する | | | まだに対応する |
| 水防設備の増強 | | 20XX年XX月末までに対応する | | | まだに対応する |
| | | まだに対応する | | | まだに対応する |
| | | まだに対応する | | | まだに対応する |



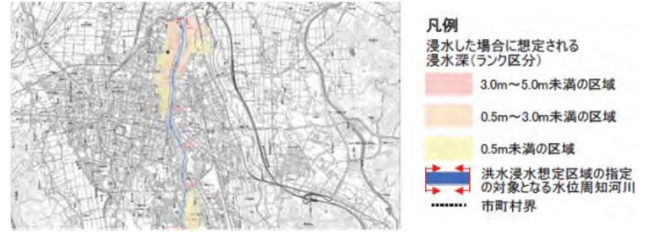
(解説)初めてでも簡単！ B C P 策定シートは、山形県内の中小企業、小規模事業者のBCPの取り組みの第一歩を後押し、分かりやすく簡単にBCPを策定いただく意図で作成しました。

I. 本社・事業所の被害想定

| No | 種別 | 拠点名称 | 拠点住所 | 避難場所 | 近隣河川名 | 計画規模降雨時の浸水深(注1) | 想定最大規模降雨時の浸水深(注1) | 土砂災害危険区域等(注2) |
|----|-----|-------|---------------------|-------|-------|-----------------|-------------------|---------------|
| 1 | 本社 | 〇〇本社 | 〇〇県〇〇市〇〇1-2-3〇〇ビル〇階 | 〇〇小学校 | 〇〇川 | 3.0~5.0m | 3.0~5.0m | ✓ |
| 2 | 営業所 | 〇〇営業所 | 〇〇県〇〇市〇〇4-5-6〇〇ビル〇階 | 〇〇公園 | 〇〇川 | 3.0~5.0m | 3.0~5.0m | |
| 3 | 営業所 | 〇〇営業所 | 〇〇県〇〇市〇〇7-8-9〇〇ビル〇階 | 〇〇公園 | 〇〇川 | 3.0~5.0m | 3.0~5.0m | ✓ |
| 4 | 営業所 | 〇〇営業所 | 〇〇県〇〇市〇〇7-8-9〇〇ビル〇階 | 〇〇公園 | 〇〇川 | 3.0~5.0m | 3.0~5.0m | ✓ |
| 5 | 営業所 | 〇〇営業所 | 〇〇県〇〇市〇〇7-8-9〇〇ビル〇階 | 〇〇小学校 | 〇〇川 | 0.5~3.0m | 0.5~3.0m | ✓ |
| 6 | 工場 | 〇〇工場 | 〇〇県〇〇市〇〇1-2-3〇〇 | 〇〇小学校 | 〇〇川 | 0.5~3.0m | 0.5~3.0m | |
| 7 | 工場 | 〇〇工場 | 〇〇県〇〇市〇〇1-2-3〇〇 | 〇〇小学校 | 〇〇川 | 0.5~3.0m | 0.5~3.0m | ✓ |

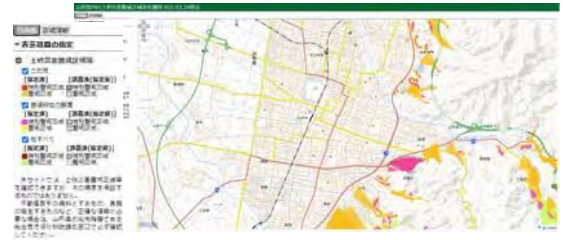
注1：洪水災害リスクを調べる。

- 山形県の洪水浸水想定区域にアクセスする。
<https://www.pref.yamagata.jp/ou/kendoseibi/180006/publicfolder201004278587559221/sinsuisoutei-souteisaidaikibo.html>
- 各拠点の近隣河川の図面を選択し、計画規模降雨時の浸水深、想定最大規模降雨時の浸水深を確認し、上表に記載する。



注2：土砂災害危険区域等を調べる。

- 山形県土砂災害警戒システムにアクセスする。
[https://sabo.pref.yamagata.jp/pc/\(S\(icncd04e5jtzacnevkpbtltb\)\)/MapForm.aspx?m=8](https://sabo.pref.yamagata.jp/pc/(S(icncd04e5jtzacnevkpbtltb))/MapForm.aspx?m=8)
- 地図上で各拠点を表示する。
- 何かしらの区域に該当している場合、上表にチェックを付ける。



II. 参考情報

1. 河川水位や雨の情報（警戒レベル相当情報）について

市区町村が出す警戒レベルで確実に避難しましょう。
気象庁などから出る河川水位や雨の情報を参考に自主的に早めの避難をしましょう。

| 警戒レベル | 住民がとるべき行動 | 避難情報等 | 名称：警戒レベル相当情報 発信者：気象庁や都道府県等 内容：河川水位や雨の情報 |
|-------|------------------|----------------|---|
| 5 | 命を守る最善の行動 | 災害発生情報 | 5 相繼 氾濫発生情報 大雨特別警戒(土砂災害) |
| 4 | 危険な場所から全員避難 | 避難勧告(避難指示(緊急)) | 4 相繼 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 |
| 3 | 危険な場所から高齢者などは避難 | 避難準備・高齢者等避難開始 | 3 相繼 氾濫警戒情報 洪水警戒 大雨警戒 |
| 2 | ハザードマップ等で避難方法を確認 | 大雨注意報 洪水注意報 | 2 相繼 氾濫注意情報 |
| 1 | 最新情報に注意 | 早期注意情報 | 1 相繼 |

出典：内閣府防災情報のページ：
http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinankankoku/h30_hinankankoku_guideline/pdf/keikai_level_chiras_hi.pdf

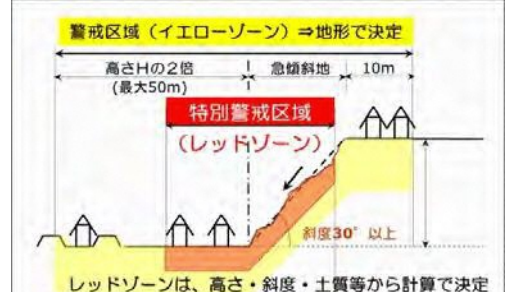
2. 洪水災害リスクについて

- 「地点別浸水シミュレーション検索システム」(浸水ナビ)では、浸水想定区域図を電子地図上に表示することができます。
<http://suiboumap.gsi.go.jp/>
- 浸水ナビで確認できること：
(1) 河川の想定破壊点 (2) 浸水想定の変化
(3) 浸水深、浸水到達時間、浸水継続時間
(4) 河川のリアルタイム水位情報
(5) 3D表示による地形と浸水の関係



3. 土砂災害リスクについて

| 土砂災害の種類 | 特徴 | 土砂災害危険箇所 | 土砂災害警戒区域(イエローゾーン) | 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン) |
|--------------------|--|--------------------|--------------------|--------------------|
| 土砂災害の種類 | 斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震等でゆるみ、突然、崩れ落ちる現象。崩れ落ちるまでの時間がごく短いため、人家の近くでは逃げ遅れも発生し、人命を奪うことが多い。 | 急傾斜地崩壊危険箇所の被害想定区域 | 急傾斜地の崩壊危険箇所の被害想定区域 | 急傾斜地の崩壊危険箇所の被害想定区域 |
| 主な前兆現象 | がけにひび割れができる。小石がバラバラと落ちてくる。がけから水が湧き出る湧き水が止まる。濁る。地鳴りがする | 急傾斜地の崩壊危険箇所の被害想定区域 | 急傾斜地の崩壊危険箇所の被害想定区域 | 急傾斜地の崩壊危険箇所の被害想定区域 |
| 土砂災害危険箇所 | 急傾斜地の崩壊危険箇所の被害想定区域 | 急傾斜地の崩壊危険箇所の被害想定区域 | 急傾斜地の崩壊危険箇所の被害想定区域 | 急傾斜地の崩壊危険箇所の被害想定区域 |
| 土砂災害警戒区域(イエローゾーン) | 急傾斜地の崩壊危険箇所の被害想定区域 | 急傾斜地の崩壊危険箇所の被害想定区域 | 急傾斜地の崩壊危険箇所の被害想定区域 | 急傾斜地の崩壊危険箇所の被害想定区域 |
| 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン) | 急傾斜地の崩壊危険箇所の被害想定区域 | 急傾斜地の崩壊危険箇所の被害想定区域 | 急傾斜地の崩壊危険箇所の被害想定区域 | 急傾斜地の崩壊危険箇所の被害想定区域 |



出典：政府広報オンライン：
<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201106/2.html>
東京都建設局：
https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jiogyo/river/dosha_saiqai/map/kasenbu0087.html

警戒区域・特別警戒区域の指定範囲(急傾斜地の崩壊の場合)